

従業員の意欲と満足を さらに高めたいすべての組織へ



ES Navigator IIのお奨めポイント

- 1 厳選された60設問により、従業員の意識を的確に把握!
- 2 意欲・満足に影響を与える自社独自の要因がわかる!
- 3 無理なく毎年実施できる料金体系! 経年変化分析にも対応!

改善事例① 「理念浸透」

毎朝の経営理念の唱和、社員のネームプレートの裏には社訓を書いたメモをひっそりと忍ばせておく……。

社長の方針で昔から行われてきた習慣ではありませんが、D社ではそれが何の効果も及ぼしているのかわからない、という社員も増えてきました。そんな時に実施したES Navigatorの結果を見て、社員一同は納得しました。同社で意欲、満足の高い社員は「理念浸透」のスコアが高くなっていることがわかったのです。「習慣だから」と続けてきたことではありましたが、社員一同がその効果を理解したことで、それまで以上に経営理念を大切にす機運が高まりました。

改善事例② 「継続的な改善」

T社の社長は「従業員の幸せを高めるのは会社として当然の責任。だからこそ、毎年定量的な調査を行うことは当然のこと」との考えで、毎年定期的にES Navigatorを実施し、課題の改善に継続的に取り組んできました。その結果、T社はすでに活性型組織になっていました。

さらなる活性度向上に向け、ES Navigatorで分析されたポイントは、上司と部下の関係強化。これを受け、管理職のマネジメント力向上のために階層別の管理職研修を体系化し、継続的な管理職育成に取り組んでいます。こうした取り組みを継続しているT社では、すでに活性型組織でありながら、社員の意欲と満足が継続して向上し続けています。こうしたことから、T社は従業員の定着が良く、また採用においても人気のある会社となっています。

お客さまの声

- 不満ばかりのさんざんたる結果を覚悟しておりましたが、自社の良いところも多く挙げられ、**良い意味で意外な結果**でした。スタッフを大事にしなければと改めて感じました。
- 従業員の**本音の部分がよく分かり**、有益と思いました。対策立案に有効です。
- 組織の現状と**従業員が望んでいる問題が見えてくる**ことで対策の参考になりました。
- アンケートの結果をふまえて**改善に取り組む**ことができる。
- 複数の事業所があるので、同じグループ内であっても**事業所により違いが明確**になった。

お問い合わせ先

ES ナビゲーターII専用ダイヤル(福岡)

☎ 0120-200-488

TEL092-481-4465 MAIL: info-navigator@nkgr.co.jp

NGGROUP 株式会社 日本経営戦略人事コンサルティング

【大阪本社】〒561-8510 大阪府豊中市寺内2-13-3 日本経営ビル TEL06-6868-1161
 【東京支社】〒140-0002 東京都品川区東品川2-2-20 天王洲郵船ビル22F TEL03-5781-0600
 【福岡オフィス】〒812-0013 福岡市博多区博多駅東1-11-5 アサコ博多ビル7F TEL092-409-4466

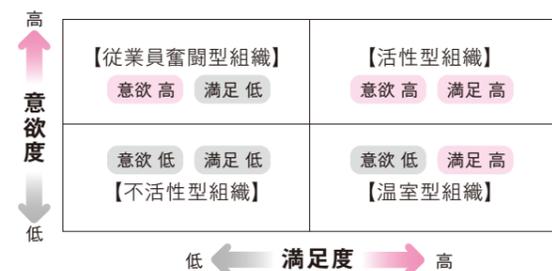
7万人のデータを基に徹底分析!

組織活性化のポイントは意欲度×満足度!

「ES ナビゲーターII」は、組織の特徴を明らかにし、改善ポイントを探る従業員満足度調査です。

STEP 1 組織の状態を知る

3分類15カテゴリー60問の設問で、従業員の「意欲度」と「満足度」を分析し、組織の活性化度を測定します。



- 【活性型組織】**
意欲度、満足度ともに平均点が高い組織で、活発に活動する組織風土がある理想的な状態。
- 【従業員奮闘型組織】**
従業員は努力をしている（させられている）と感じているが、満足度が十分に得られていない組織。頑張りが長続きしない可能性がある。
- 【温室型組織】**
満足度は高いものの、意欲が低い傾向の組織。能動的な動きが少なく、組織が緩んだ状態の可能性あり。
- 【不活性型組織】**
従業員の不満が多く、意欲も失っている状態。いち早く有効な施策を実施する必要がある。

ESナビゲーターIIは「組織活性化」の要因が分析できる調査なんです!

組織が活性化するというのは従業員の「意欲」と「満足」が高まるということなんです

ESナビゲーターIIは3分類15カテゴリーの設問から「意欲」と「満足」を高める「要因」を分析します

意欲と満足が向上する要因がわかれば何を優先的に改善すればいいかが見えてきますよ

なるほど... 確かに そうだなあ

7万人のデータを基に研究開発!!

でもホントにアンケートだけで改善ポイントがわかるんですか?

ESナビゲーターIIは7万人のデータを基に研究して開発したES調査なんです!

給料を上げる? 残業を減らす?

うーん... 良い結果もあれば不満もそれなりにあがってきているが...

そうですね... うちの給料が安いわけでもないです... 残業も減ってきているんですが...

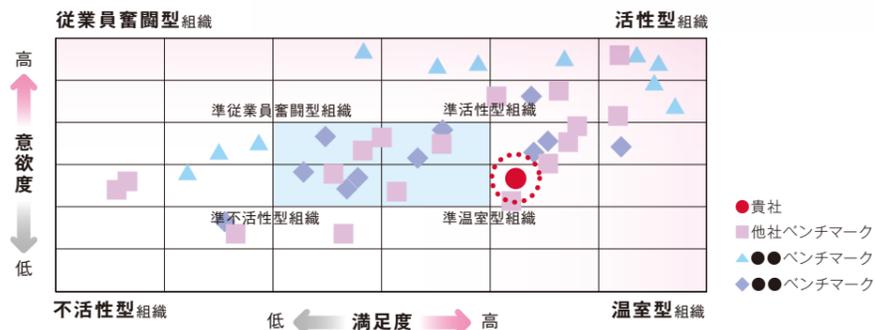
満足度調査と違いながら 不満足度調査になってることってありますか?

組織活性化の改善ポイントがわかるESナビゲーターIIがオススメです!

ESナビゲーターII?

STEP 2 他社との比較ができる

他社などのデータと比較することで、現状を客観的に把握し、改善目標を立てることができます。



STEP 3 組織の改善ポイントを知る

3分類15カテゴリー60問の設問から、意欲と満足度を高めるために改善すべきポイントを導き出します。

「意欲度」と「満足度」をはかる、3分類15 カテゴリー

- 組織の一体感**
 - 経営リーダーシップ
 - 理念浸透
 - 情緒的上司信頼
 - 職務的上司信頼
 - 現場コミュニケーション
- 仕事のやりがい**
 - 顧客志向
 - 自己決定感
 - 有能感
 - 部署目標と取り組み
 - 配分上の公平性
- 適切な人事マネジメント**
 - 労務環境
 - 手続き上の公平性
 - 上司の公平対応
 - マニュアルの適切性
 - 教育体制の充実度